

はじめに

あなたは、5年後、10年後にどんな人生を歩んでいきたいですか？ どんな自分でありたいか考えてみてください。

今が幸せなので、この幸せな状態を維持していきたい。やってみたい仕事がある。今の状況には不満なので、そこから立ち上がりたい。結婚し仲良く暮らしたい。仕事で成果を挙げて地位を上げたい。収入を上げたい。やりたいことを見つけない。起業をしたい。……いろいろな実現したいことがあると思います。

そのためにあなたは、何から行動しますか。将来は、今の自分の行動から導かれる結果なのです。過去の積み重ねから今の私になっていって、今の私の行動の積み重ねが未来の私たちを作っていくのです。これは当たり前のことですが、なかなか意識をして生きていくのは難しいと感じています。

私たちの行動に影響するものはなんでしょう。私たちは、自分を取り囲む外的要因、内的要因に影響をされますね。私たちが生きていく環境は時代とともに変化し、自分の年齢や囲まれている社会環境、家庭環境によっても大きく異なってきます。

みなさんは、VUCAという言葉を聞いたことがありますか。VUCA(ブーカ)というのは、Volatility(変動性・不安定さ)、Uncertainty(不確実性・不確定さ)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性・不明確さ)という4つのキーワードの頭文字から取ったもので、21世紀の社会環境・経済環境を表したキーワードです。もともとはアメリカの軍事領域で使われていた言葉で、不安定さ、不確実さ、複雑さ、あいまいな状態を表すのですから、つまりは「予測不能な状態」を指しています。

21世紀に入り、とくに2010年くらいから「VUCAの時代」が来たと経済界で注目されてきた言葉です。世界のグローバル化が進み、社会環境が急激に変化しています。日本でも、終身雇用制度が見直され、短期雇用が増え、リストラが起り、AIが発達し、人々の働き方に変化が求められています。一方で、2016年後半、ロンドン・ビジネススクールのリンダ・グラットンが著した『THE SHIFT(ライフ・シフト)』—100年時代の人生戦略』が世界的なベストセラーになり、先進国では、経済、医療が発達して100年を生きるライフプランが必要になると主張しました。前述した「予測不能な時代」を100年も生きるとなると、これまで経験したことのない世界ですから、考えただけでも大変な気はするし、不安な気持ちも湧いてきます。

この不安な気持ちというのが、現代に生きる私たちの素直な共通感情ではないでしょうか。そんな不安な気持ちを乗り越えて、なりたいたい自分を実現していくことを考えるきっかけにしてもらい

たいと、この本を出版することにしたのです。

とくに女性は、男性に比べて生き方が多様性に富んでいますし、結婚、出産、家族のこと、親の介護などといった人生で起こるさまざまな他者からの環境影響が多く起こります。そこに加えて、この社会環境としての「予測不能な時代」を生き抜く必要があります。

一方で、女性は男性に比べて、昔から他者からの影響を受けやすかった反面、ある意味、予測不能な事態を受け入れる強さも持っているのではないのでしょうか。その強さを活かして、未来のために必要なことを「思考する」、そしてその考えのもと「行動する」、ということが大切だと思います。

そのためには、どんなことが必要でしょう。

私は、個人としてのビジョンを持つことが大切だと感じています。ビジョンとは、将来自分のありたい姿です。こういう私でありたいという強い思いです。

昔から人生は航海だとよく言われます。海凶のない航海です。しかし、昔と比べ、海の気象状況は、地球規模の温暖化で予測が難しくなり、社会情勢の不安定さでいつ攻撃されるかもわからない。温暖な平和な南の島の海のような状況もいつハリケーンに襲われるかもしれない。そういう海を人生という船に乗って航海しなければならぬ時代に私たちはいるのです。

では、何を頼りに航海すればいいのでしょうか。それは古代からの知恵。北極星を目指して、航海し

ていくのです。自分が計画した海路ではなく、路の修正を余儀なくされてしまうことも多くあるかもしれません。しかし、北極星を見失うことがなければ、自分の行きたい方向に時間がかかろうが、船を進めることができるのです。

つまり、不透明性の高い時代においては、自らが立つべき座標軸を持ち、確認しながら行動することが大事になります。この座標軸が、ビジョンであり、あなたの北極星なのです。

あなたの北極星を決めるのは、もちろんあなたしかありません。そして迷ったときに決断できるのも自分以外にはありません。自分で考え、判断して、決断して、行動するという思考スタイル、行動スタイルを持つ自立した女性がこれからの時代、求められているのではないのでしょうか。

自立した女性として、自分の生き方、働き方のライフデザインを積極的に創ることが大切な時代となってきたのです。

この本では、各章でそれぞれの年代の女性に登場してもらいました。しかし、社会環境も違うし、人生のフェーズも違います。考えていること、感じること、大切なこと、困難なこと、すべてが違います。ただ、みんな自分の北極星を目指して、日々奮闘していることは共通しています。

この本は、読んでくださるあなたに質問をする形式をとっています。質問をされると人は考えを巡らせます。質問は思考のきっかけとなるのです。

共感できることは大事に、あなたの思考のきっかけにしてください。共感が難しいことでも、自分の考えとの違いを考えてみてください。新しい視点が生まれるかもしれません。

あなたの燦然と輝く北極星を探してください。応援しています。